

2020/4/24

厚生労働科学研究費 難治性疾患等政策研究事業
「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」(久松班)

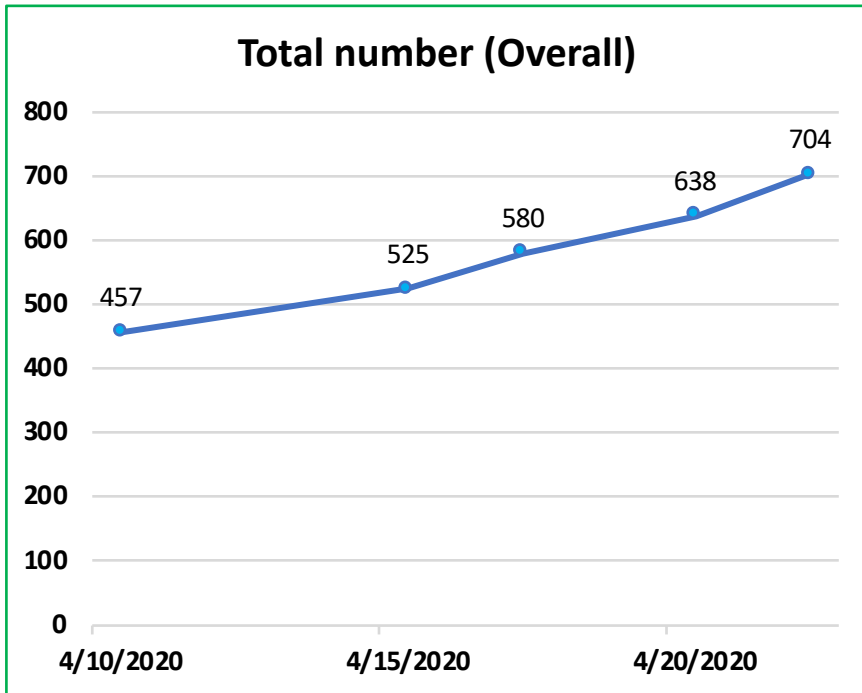
Weekly Summary of Surveillance Epidemiology of Coronavirus Under Research Exclusion (**SECURE-IBD**)

JAPAN IBD COVID-19 TASKFORCE MEMBER

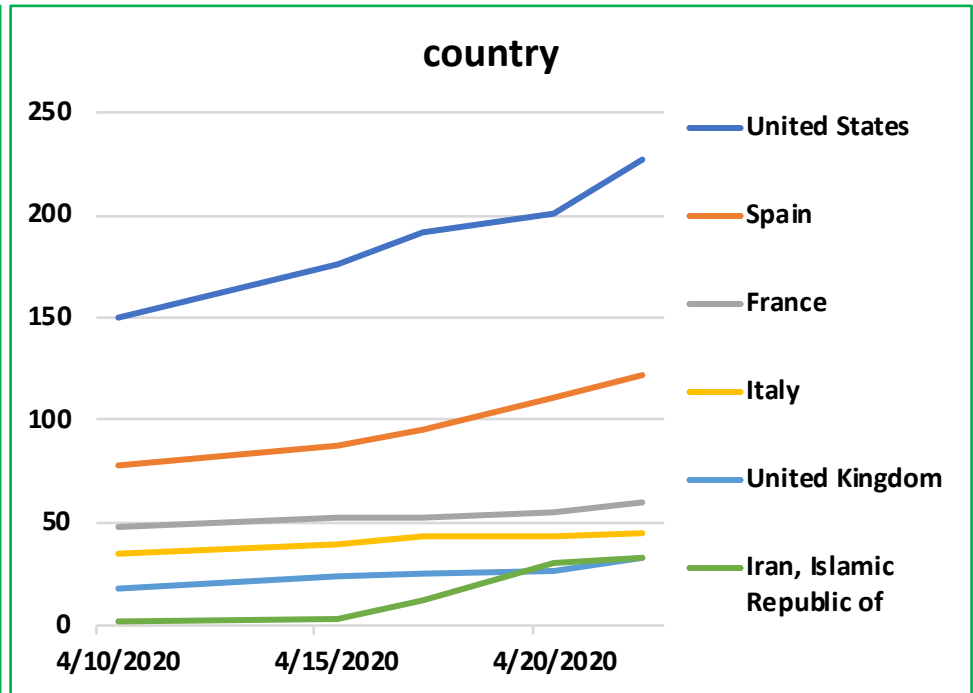
松本主之 松岡克善 松浦 稔 大宮直木
飯島英樹 平井郁仁 石原俊治 仲瀬裕志
久松理一

Brenner EJ, Ungaro RC, Colombel JF, Kappelman MD.
SECURE-IBD Database Public Data Update.
covidibd.org. Accessed on April /22/2020.

COVID19感染IBD患者数の推移



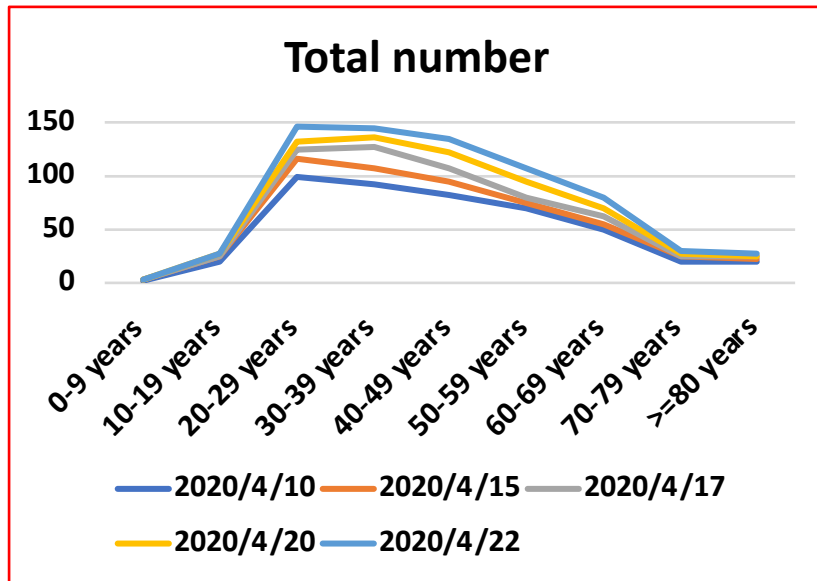
感染者数上位6カ国



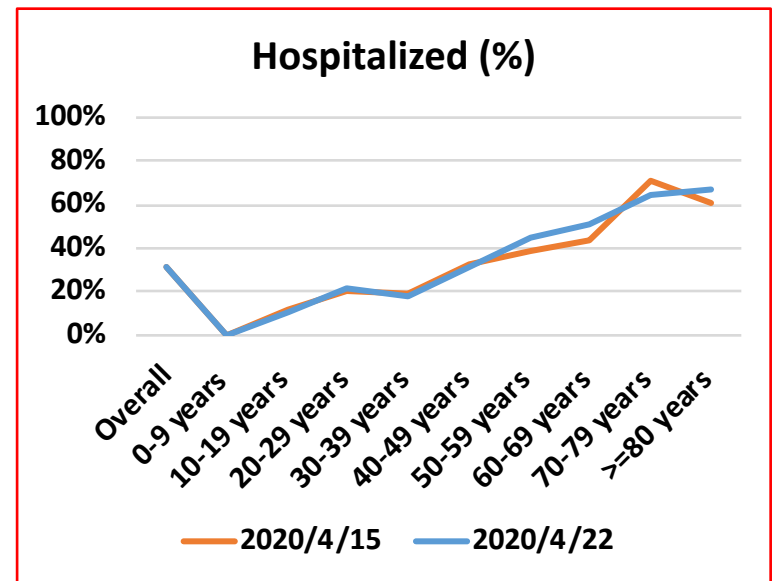
※前回とは表示形式を変更しています。

フランス、イタリア、イギリスはあまり増加していない。
新たにイランが増加している。

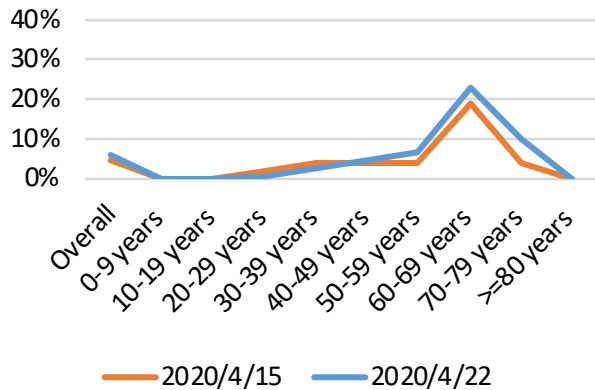
感染患者の年齢分布



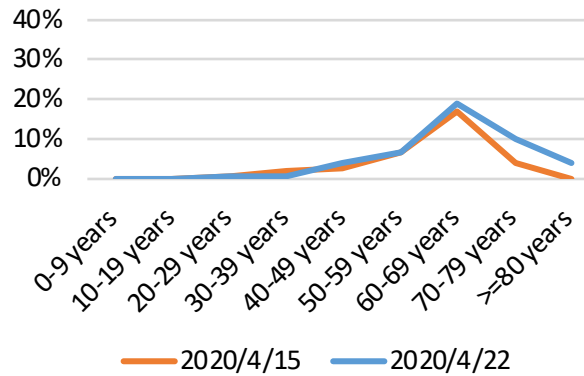
入院患者年齢分布



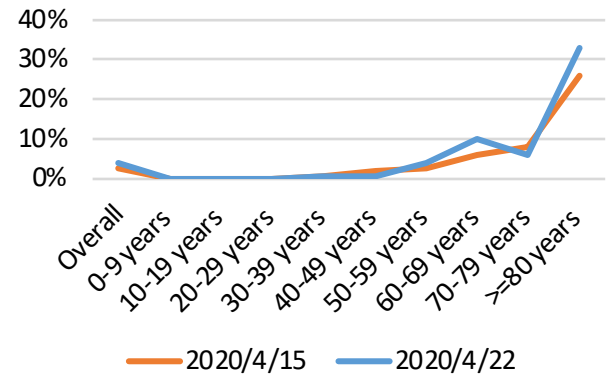
ICU (%)



Ventilator (%)



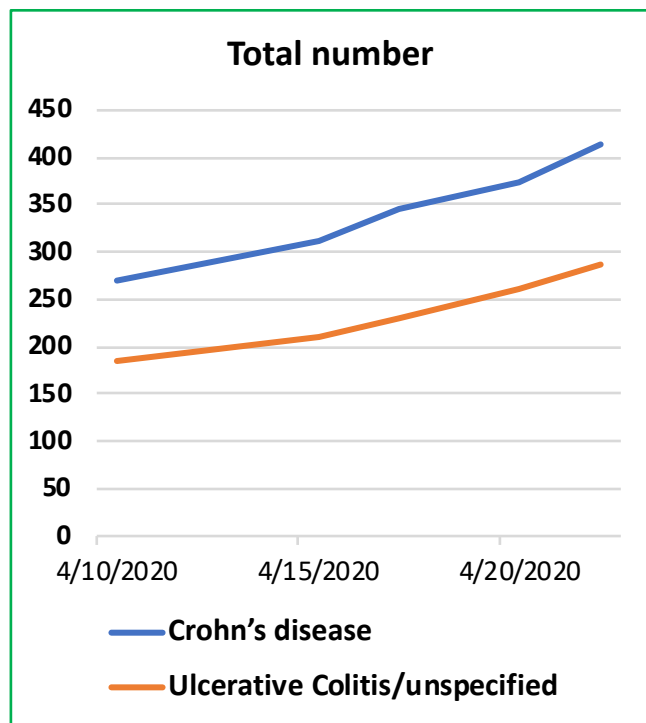
Death (%)



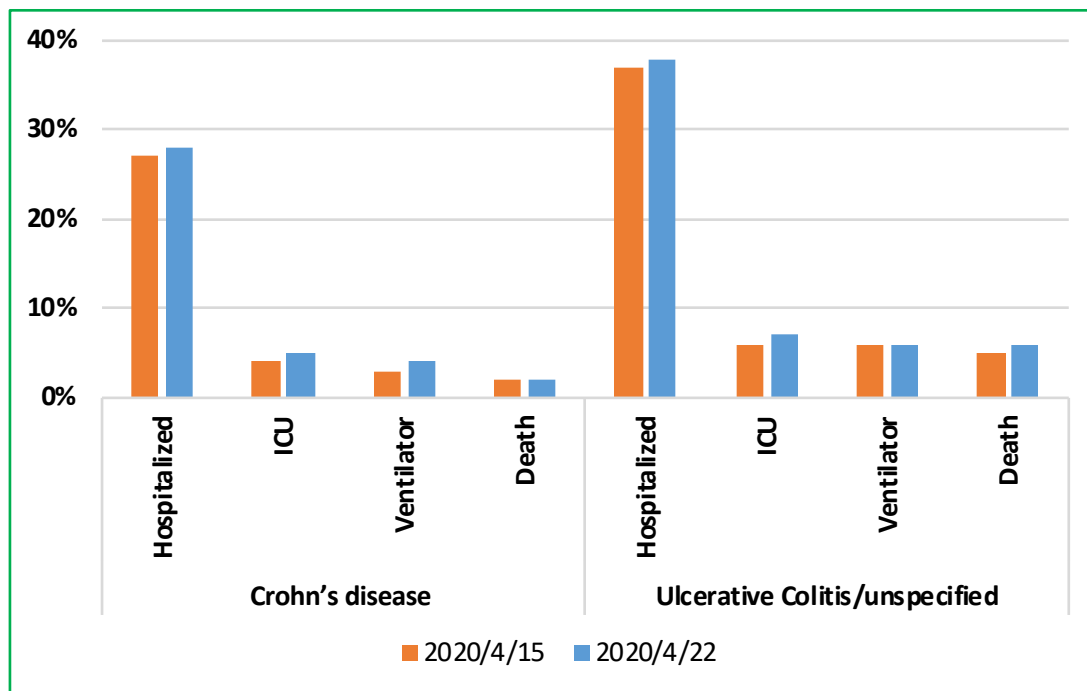
高齢者での重症化率や死亡率は、現時点でも高率である。

※折れ線が重なりbusyになるため、4/10,17,20は削除し、4/15,22の1週間を比較。

疾患別患者数



疾患別重症度

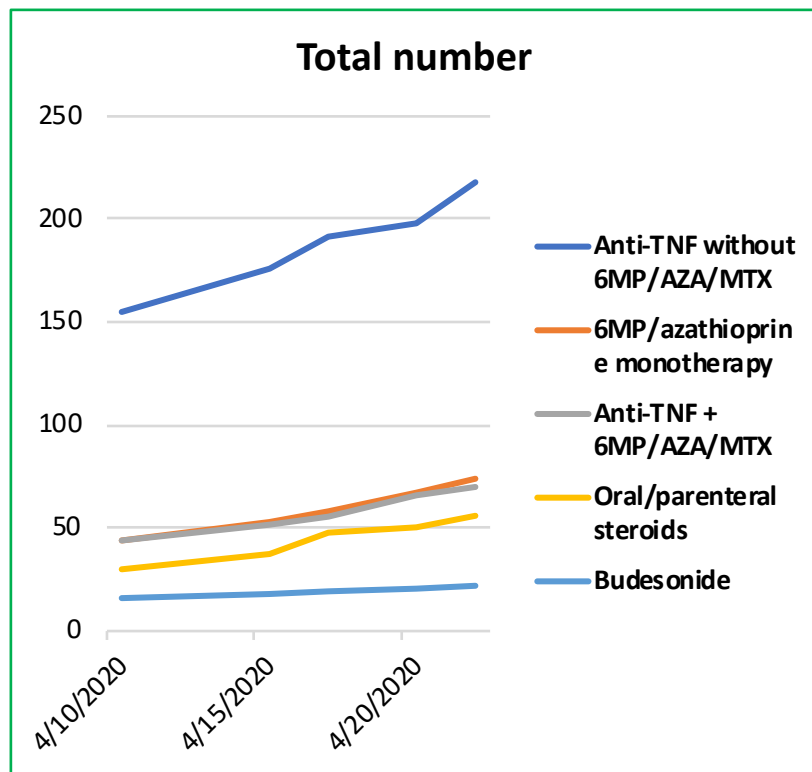


※4/10,17,20は削除し、4/15,22の1週間を比較。

※前回とは表示形式を変更しています。

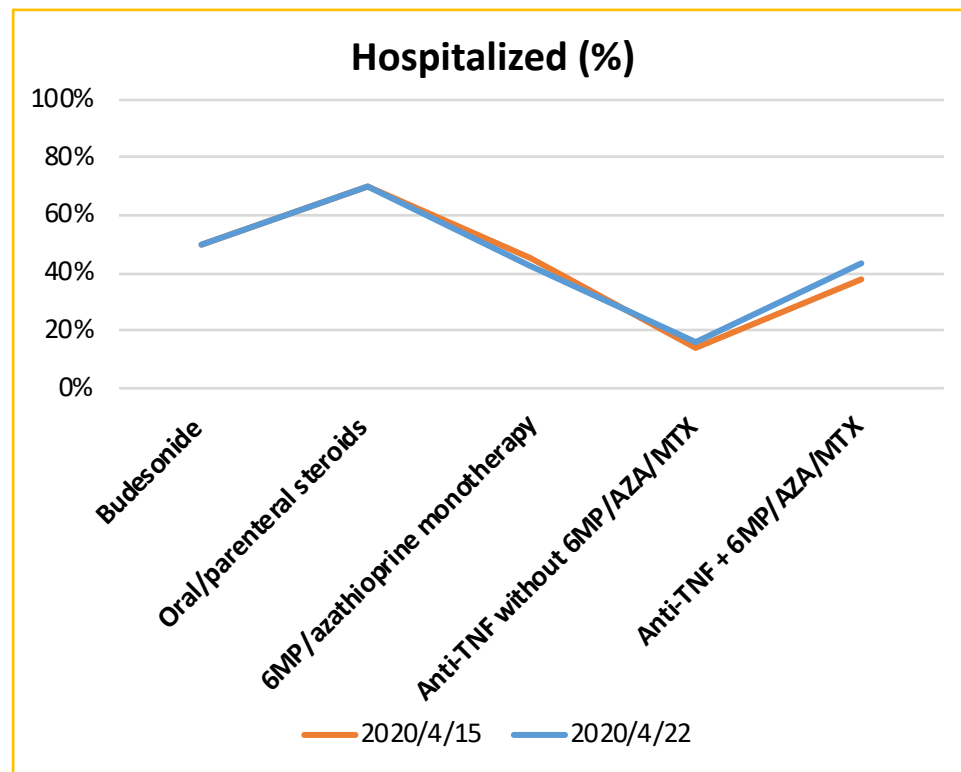
クローン病患者よりも潰瘍性大腸炎患者の方が重症化率が1.5~2倍程度高い。

治療別の患者数



※前回とは表示形式を変更しています。

治療別の入院率

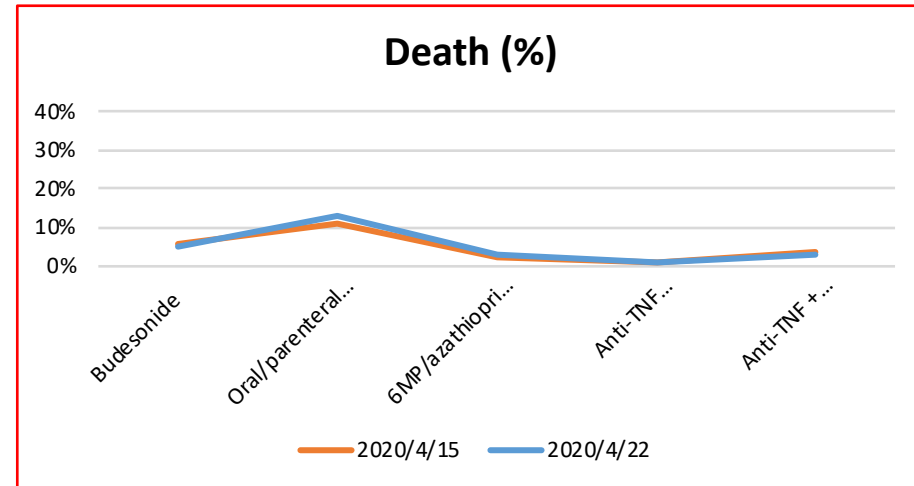
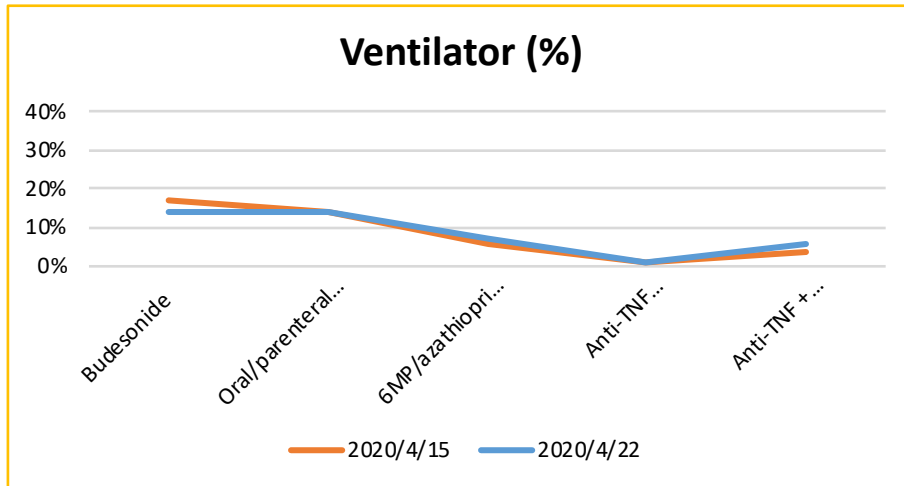
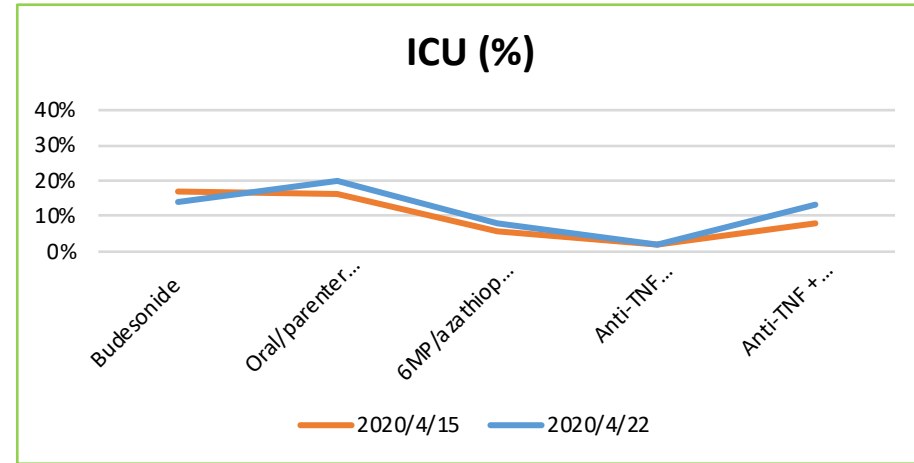


※4/10,17,20は削除し、4/15,22の1週間を比較。

1. Steroid治療中の患者は入院率が高い。
2. 抗TNF α 抗体製剤単独に比べ、6MP/AZA/MTXとの併用治療患者では入院率が高い。

治療別の重症率

COVID-19重症化率は抗TNF α 抗体製剤による治療中の患者に比して、ステロイド治療中患者で高い。



ステロイド治療による高い重症化率は、現時点では減少を認めていない。

※4/10,17,20は削除し、4/15,22の1週間を比較。